

平成30年度事業計画

自 平成30年 1月 1日

至 平成30年12月31日

公益財団法人 全国競馬・畜産振興会

公益財団法人全国競馬・畜産振興会(以下「振興会」という。)は、自然災害や家畜伝染病等の発生及び厳しい社会・経済情勢の変化のもとで、国及び地方公共団体等の畜産振興施策と相まって、民間における自主的な畜産振興に資するための事業等への日本中央競馬会特別振興資金を活用した助成及び調査研究を通し、我が国の畜産業の発展に寄与していくことを目的として活動する。

1. 民間における畜産振興事業等への助成

振興会は、日本中央競馬会畜産振興事業に係る交付金交付法人(以下「特定法人」という。)として、平成29年度までに採択された畜産振興事業(以下「継続事業」という。)及び平成30年度に新規採択される畜産振興事業(以下「新規事業」という。)の助成業務等を行う。

平成30年度においては、次の①～⑨に掲げる事業について公募・選考・採択に必要な特定法人としての事務等を行うとともに、継続事業及び平成30年度の新規事業が実施要領等に基づき適切に実施されるよう事業主体を支援し、実施計画に基づき助成金を交付する。

- ① 畜産の経営又は技術の指導の事業
- ② 肉用牛の生産の合理化のための事業
- ③ 生乳の生産の合理化のための事業
- ④ 家畜衛生の向上のための事業
- ⑤ 畜産の技術の研究開発に係る事業
- ⑥ 畜産に係る公害の防止及び自然環境の保全のための事業
- ⑦ 農村地域における良好な生活環境を確保するための施設の整備その他の営農環境の確保を図るための事業又は農林畜水産業に関する研究開発に係る事業であって畜産の振興に資すると認められるもの
- ⑧ 競馬の健全な発展を図るための事業であって畜産の振興に資すると認められるもの
- ⑨ その他振興会の目的を達成するために必要な事業

また、全ての助成対象事業について進捗状況又は実施結果の報告を事業主体に求めてとりまとめるとともに、畜産振興事業の適正性を確保するための業務監査及び事業成果の評価等の業務を行う。

継続事業にかかる平成30年度における助成金の交付計画を、別紙の通りとする。新規事業については、日本中央競馬会が畜産振興事業等について農林水産大臣の認可を受けたあと、振興会が事業主体から詳細計画の提出を求め、所要の

手続きを経て振興会の助成金の交付計画等を変更し、助成することとする。

2. 振興会が行う調査研究等

これまでに助成した畜産振興事業のうち、特に成果がすぐれ、普及性が高い取り組み事例や試験研究について、畜産業界のみならず広く国民一般を対象として調査研究発表会(9月～10月頃に1回を予定)を開催する。あわせて、発表にかかる成果集(300部を予定)等を発行し無償で配布するとともに、振興会ホームページにも同じ内容を掲載して、成果の概要等を広く普及する。また、国等における畜産振興施策等に関する調査を行い、振興会の事業全体の適切な実施に資するための基礎資料等として活用する。

以上

平成30年度当初予算

別紙：助成金の交付計画（概要）

1. 公益目的事業（畜産振興事業）

前年度からの継続事業

（単位：年度、千円）

No	事業名 [事業主体]	事業期間	30年度 交付額	定款4条1 項の分類
1	耕起困難草地等利用再開技術確立調査事業 [(一社)日本草地畜産種子協会]	28-30	18,899	1号 イ 技術支援
2	オリンピック・パラリンピック東京大会における食 品テロ防止対策事業 [公立大学法人奈良県立医科大学]	28-30	29,703	1号 イ 技術支援
3	草牛の飼養管理マニュアル適応性実証調査研究事 業 [(一社)全国肉用牛振興基金協会]	28-30	33,993	1号 ロ 肉牛支援
4	和牛CBS定着技術調査事業 [(公社)畜産技術協会]	28-30	5,540	1号 ロ 肉牛支援
5	肉用牛のDNA情報による生産性評価事業 [(公社)全国和牛登録協会]	28-30	19,331	1号 ロ 肉牛支援
6	めん山羊の多様な利活用推進・体制整備事業 [(公社)畜産技術協会]	28-30	6,074	1号 イ 経営支援
7	移動式搾乳機(マイクロモバイルミルクパーラ ーmMMP)活用実証事業 [(公財)農村更生協会]	28-30	20,008	1号 イ 技術支援
8	放牧活用高付加価値畜産物生産促進事業 [(一社)日本草地畜産種子協会]	28-30	31,080	1号 イ 経営支援
9	先進技術立脚型酪農経営支援事業 [乳用牛群検定全国協議会]	28-30	23,123	1号 ハ 酪農支援
10	飼料稲給与畜産物認証基準作成事業 [(一社)日本草地畜産種子協会]	28-30	5,910	1号 イ 経営支援
11	持続的な畜産経営確立のための環境対策等調査事業 [(一財)畜産環境整備機構]	28-30	27,661	1号 ヘ 畜産環境
12	不受胎牛の早期判別と分娩間隔短縮事業 [国立大学法人東京大学]	28-30	23,700	1号 ニ 家畜衛生
13	引退馬を快適で健康的に飼養するための事業 [国立大学法人鹿児島大学]	28-30	4,446	1号 ニ 家畜衛生
14	アジア地域臨床獣医師等総合研修事業 [(公社)日本獣医師会]	28-30	90,562	1号 ニ 家畜衛生
15	飼養衛生管理基準等緊急啓発普及促進事業 [(公社)中央畜産会]	28-30	25,999	1号 ニ 家畜衛生

16	黒毛和種における牛白血病清浄化モデル開発事業 [国立大学法人岩手大学]	28-30	34,059	1号 ニ 家畜衛生
17	飼料の品質改善対策事業 [(一社)日本科学飼料協会]	28-30	9,017	1号 イ 経営支援
18	酪農経営支援組織経営向上推進事業 [(一社)酪農ヘルパー全国協会]	28-30	4,287	1号 ハ 酪農支援
19	馬能力検定体系化等推進事業 [(公社)日本馬事協会]	28-30	14,743	1号 イ 技術支援
20	肉用牛の生産性向上支援技術開発モデル事業 [(一社)家畜改良事業団]	28-30	15,394	1号 ロ 肉牛支援
21	乳母豚を利用した子豚管理技術開発事業 [学校法人麻布獣医学園麻布大学]	28-30	4,500	1号 ホ 研究開発
22	地鶏銘柄鶏振興緊急対策事業 [(一社)日本食鳥協会]	28-30	19,529	1号 イ 経営支援
23	牛受胎能力向上技術開発事業 [(一社)家畜改良事業団]	28-30	15,666	1号 ホ 研究開発
24	南部駒によるシバ草原の再生等に関する研究事業 [公立大学法人岩手県立大学]	28-30	1,318	1号 ヘ 畜産環境
25	子牛生産性向上推進事業 [(一社)家畜改良事業団]	28-30	31,035	1号 ロハ 生産改善
26	バイオマーカー解析技術を活用した肉用牛枝肉形質の生体評価手法の確立事業 [学校法人近畿大学]	28-30	26,301	1号 ホ 研究開発
27	熊本地震被災牧野復旧実証事業 [(公社)熊本県畜産協会]	28-30	41,895	1号 イ 経営支援
28	被災地で飼養される馬の福祉向上事業 [国立大学法人鹿児島大学]	29-30	5,070	1号 ニ 家畜衛生
29	障がい者が参画する養蜂環境の調査研究事業 [(一社)トウヨウミツバチ協会]	29-30	13,424	1号 イ 経営支援
30	国産飼料稲の安全に資する管理手法調査事業 [国立大学法人岐阜大学]	29-30	4,788	1号 イ 技術支援
31	飼料原料リスク管理高度化事業 [協同組合日本飼料工業会]	29-30	17,663	1号 イ 経営支援
32	食肉処理施設HACCPシステム普及事業 [(公財)日本食肉生産技術開発センター]	29-31	4,266	1号 イ 経営支援
33	日本版畜産GAP普及促進に関する実証事業 [(公社)畜産技術協会、道東あさひ農業協同組合]	29-31	36,029	1号 イ 経営支援

34	食肉流通HACCPシステム普及推進事業 [全国食肉事業協同組合連合会]	29-31	91,806	1号 イ 経営支援
35	薬剤耐性対策普及啓発促進事業 [(公社)中央畜産会]	29-30	5,317	1号 ニ 家畜衛生
36	農場HACCP取組体制緊急強化事業 [(公社)中央畜産会]	29-30	111,109	1号 ニ 家畜衛生
37	乳温遠隔監視システムによる生乳安全衛生管理実 証調査事業 [十勝農業協同組合連合会]	29-31	18,723	1号 ハ 酪農支援
38	シェフと支える放牧牛肉生産体系確立事業 [(一社)全日本・食学会]	29-31	18,564	1号 ロ 肉牛支援
39	画像解析を用いた総合指数による和牛改良事業 [国立大学法人 帯広畜産大学]	29-31	26,960	1号 ロ 肉牛支援
40	和牛の遺伝的多様性等活用調査研究事業 [(一社)全国肉用牛振興基金協会]	29-31	38,245	1号 ロ 肉牛支援
41	肉用牛取引実態調査事業 [(一社)全国肉用牛振興基金協会]	29-30	4,508	1号 ロ 肉牛支援
42	乳用牛DNA情報による長命連産性向上事業 [(一社)日本ホルスタイン登録協会]	29-31	57,429	1号 ホ 研究開発
43	和牛の地域特性活用ゲノム選抜手法普及事業 [(公社)畜産技術協会]	29-31	40,223	1号 ロ 肉牛支援
44	採卵鶏のAWに関する実証調査事業 [(公社)畜産技術協会]	29-31	21,550	1号 イ 経営支援
45	酪農労働力セーフティネット強化事業 [(一社)酪農ヘルパー全国協会]	29-30	14,545	1号 ハ 酪農支援
46	酪農経営・労働条件実態調査事業 [(一社)中央酪農会議]	29-30	6,825	1号 ハ 酪農支援
47	乳用牛群飼養管理技術向上対策事業 [乳用牛群検定全国協議会]	29-31	43,287	1号 ハ 酪農支援
48	乳肉用牛増頭等生産システム高度化推進事業 [(一社)家畜改良事業団]	29-31	73,978	1号ロ,ハ 酪肉支援
49	とうもろこしすす紋病抵抗性遺伝子集積促進技術 開発事業 [(一社)日本草地畜産種子協会]	29-31	17,609	1号 ホ 研究開発
50	飼料用稲高度生産・利用促進事業 [(一社)日本草地畜産種子協会]	29-31	17,826	1号 イ 技術支援
51	新需要対応牧草品種開発・普及促進事業 [(一社)日本草地畜産種子協会]	29-31	38,999	1号 ホ 研究開発

52	AWに配慮した家畜輸送等指針作成事業 [(公社)畜産技術協会]	29-30	4,230	1号 イ 経営支援
53	高機能型異種堆肥造粒物の調製・混合利用技術の 開発普及事業 [(一財)畜産環境整備機構]	29-31	26,148	1号 ヘ 畜産環境
54	日本型悪臭防止最適管理手法を用いた畜産悪臭苦 情軽減技術開発普及事業 [(一財)畜産環境整備機構]	29-31	27,980	1号 ヘ 畜産環境
55	豚肉の理化学特性解析と飼料による高品質化事業 [国立大学法人新潟大学]	29-30	4,000	1号 イ 技術支援
56	馬伝染性子宮炎自衛防疫普及事業 [(公社)日本軽種馬協会]	29-31	11,986	1号 ニ 家畜衛生
57	野生獣衛生体制整備推進確立対策事業 [家畜衛生対策推進協議会]	29-31	54,592	1号 ニ 家畜衛生
58	家畜の呼吸器疾患制御のための事業 [国立大学法人東京大学]	29-31	8,019	1号 ホ 研究開発
59	地域豚疾病緊急対策推進事業 [(公社)中央畜産会]	29-31	97,410	1号 ニ 家畜衛生
60	臨床獣医師感染症等対策強化推進事業 [(公社)中央畜産会]	29-31	47,576	1号 ニ 家畜衛生
61	牛繁殖基盤強化技術向上事業 [(一社)日本家畜人工授精師協会]	29-31	3,179	1号ロ,ハ 酪肉支援
62	和子牛増頭経営の普及性に関する調査事業 [(公財)日本食肉消費総合センター]	29-30	3,772	1号 ロ 肉牛支援
63	X線三次元画像処理装置の研究開発事業 [食肉生産技術研究組合]	29-30	22,809	1号 ホ 研究開発
64	種鶏孵卵場防疫対策強化事業 [(一社)日本種鶏孵卵協会]	29-31	3,371	1号 ニ 家畜衛生
65	初生ひな鑑別師養成・鑑別技術安定化及び新技術 情報収集事業 [(公社)畜産技術協会]	29-31	3,870	1号 イ 技術支援
66	在来馬等の里山での活用に向けた育成事業 [(一社)馬搬振興会]	29-30	4,556	1号 イ 経営支援
67	和牛のゲノム情報強化事業 [国立大学法人東京大学]	29-31	29,927	1号 ホ研 究開発
68	乳牛の低受胎対策新規技術開発事業 [国立大学法人北海道大学]	29-31	7,886	1号 ホ 研究開発
69	障がい者乗用馬ならびに在来馬の生産法確立事業 [国立大学法人帯広畜産大学]	29-31	22,936	1号 イ 技術支援

70	畜産被害軽減のための野生害獣個体数抑制技術開発事業 [国立大学法人 東京農工大学]	29-31	17,614	1号ホ 研究開発
1. 公益目的事業（公1 畜産振興事業） 小計		70件	1,714,377千円	

注：別に、新規公募事業への助成金交付計画額 2,055,000千円を予定する。

2. 収益事業等のうち、その他の事業

前年度からの継続事業

(単位：年度、千円)

No.	事業名 [事業主体]	事業期間	30年度 交付額	定款4条1 項の分類
他 1	軽種馬生産育成強化対策事業 [(公社)日本軽種馬協会、(公社)競走馬育成協会]	3～	48,964	1号 千 馬産振興
2. 収益事業等のうち、その他事業 小計		交付 1件	48,964 千円	
(参考：全体) 30年度助成金の交付計画額 (1.+2.) 合計		交付 71件	1,763,341 千円	
うち ①預り補助金扱い(公1)		70件	1,714,377 千円	
②事業費扱い(他1)		1件	48,964 千円	